

電通SDGsプロジェクト のご紹介

2018.2.27

株式会社 電通

マーケティングソリューション局

池田 百合

dentsu



SDGs(持続可能な開発目標)

- 2030年までの人類、地球及び繁栄のための世界の行動目標。
- 2015年9月に150超の加盟国首脳に参加のもと、国連サミットで採択。
- 17の目標と169のターゲットで構成されている。

キーワードは「誰も取り残さないーleaving no one behind」

- MDGs（ミレニアム開発目標）との違いは、
発展途上国、**先進国**、各国行政、**企業**、NGO/NPO、市民社会
あらゆるステークホルダー（民間企業含む）が
この問題に取り組むこととされている。



国連広報センター
ホームページより

電通のこれまでの取り組み

- 2016年7月 SDGsの目標達成のため、カンヌライオンズにて、世界6大エージェンシーの共同イニシアチブ、Common Groundへの参加表明。Health分野を担当、NGOとともにグローバルな社会課題解決に取り組む。



- 2016年9月～ 電通SDGsプロジェクト発足。
情報収集および社内に点在する社会課題を軸に活動するメンバーとの協働およびSDGs関連サービス検討開始。

- 2017年 5月 社員向け第1回SDGsセミナー開催。

SDGsを自分ゴト化すること、自分が手掛けている仕事とSDGsの関係についても考えるきっかけに。

- 2017年 8月 電通役員勉強会でSDGsをテーマに開催。

- 2017年11月 社員向け第2回SDGsセミナー開催。

SDGsをよりビジネス視点で捉える。

- 2017年12月 企業様向けSDGsセミナー開催。



仕事で、 世界を よくしよう。

世界には、たくさんの課題がある。

まるで解決できそうにない課題。
誰も見えて見ぬふりする課題。

そのすべてを仕事にできるのが、
この会社の魅力だと思うのです。

電通人が働く先には、
今よりほんの少しだけ、
いい世界が広がっています。

仕事で、世界をよくしよう。

8

自分の子供にも
働かせたい職場に
するには？

13

A4一枚の紙で
プレゼンするには？

15

打ち水を世界の
ブームにする
には？

14

50年後もおいしく
マグロを食べ続ける
には？

3

予防接種を楽しく
するには？

ESデイジーズ
SDGs

11月10日～12日 加賀市のESデイジーズ
が実施されています。加賀市は、
2050年までに脱炭素社会を
「脱炭素」の社会、脱炭素に向けて、
電通の協力もはさまっています。

世界の誰にも解けていない17の課題

電通 企業様向けセミナーアンケート 参加企業様の問題意識 1

Q2：御社ではSDGsの考え方の導入についてどのような問題意識をお持ちですか。
複数回答可)

n=54名

A:経営全体にSDGsの考え方を導入したいと考えている	32
B:SDGsに関係して事業開発をしたいと考えている	10
C:SDGsに関係して商品サービス・プロモーション開発をしたいと考えている	18
D:実業部門の活動にSDGsの考え方を導入したいと考えている	22
E:CSR活動等にSDGsの考え方を導入したいと考えている	33
F:社内へのSDGsの意識啓発を行いたいと考えている	34
G:SDGsに関係して、何か始めたいといけなと考えている	16
H:SDGsに関係して、特に何かをしないといけなとは考えていない	1

電通 企業様向けセミナーアンケート 参加企業様の問題意識 2

Q3.御社は17ゴール中、どの領域での参画をお考えですか？（複数回答可）

1:貧困をなくそう			35
2:飢餓をゼロに			23
3:すべての人に健康と福祉を			27
4:質の高い教育をみんなに			13
5:ジェンダー平等を実現しよう			16
6:安全な水とトイレを世界中に			<u>11</u>
7:エネルギーをみんなに そしてクリーンに			21
8:働きがいも 経済成長も			16
9:産業と技術革新の基礎をつくろう			9
10:人や国の不平等をなくそう			6
11:住み続けられるまちづくりを			12
12:つくる責任 つかう責任			<u>21</u>
13:気候変動に具体的な対策を			15
14:海の豊かさを守ろう			7
15:陸の豊かさも守ろう			11
16:平和と公正をすべての人に			4
17:パートナーシップで目標を達成しよう			14

注目点①経団連

2017年11月 企業行動憲章を改定し SDGsの達成を目指す

企業行動憲章の主な改定ポイントと関連するSDGsの目標の例

サブタイトルを「持続可能な社会の実現のために」へ変更

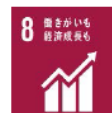
イノベーションを発揮して、持続可能な経済成長と社会的課題の解決を図ることを新たに追加（第1条）



人権の尊重を新たに追加（第4条）



働き方の改革の実現に向けて表現を追加（第6条）



多様化・複雑化する脅威に対する危機管理に対応（第9条）



自社・グループ企業に加え、サプライチェーンにも行動変革を促す（第10条）



そのほか、実行の手引きにおいて、SDGsの達成に資するアクション・プランの例やコラムを追加

企業行動憲章 — 持続可能な社会の実現のために —

一般社団法人 日本経済団体連合会
1991年9月14日 制定
2017年11月8日 第5回改定

企業は、公正かつ自由な競争の下、社会に有用な付加価値および雇用の創出と自律的で責任ある行動を通じて、持続可能な社会の実現を牽引する役割を担う。そのため企業は、国の内外において次の10原則に基づき、関係法令、国際ルールおよびその精神を遵守しつつ、高い倫理観をもって社会的責任を果たしていく。

（持続可能な経済成長と社会的課題の解決）

1. イノベーションを通じて社会に有用で安全な商品・サービスを開発、提供し、持続可能な経済成長と社会的課題の解決を図る。

（公正な事業執行）

2. 公正かつ自由な競争ならびに適正な取引、責任ある調達を行う。また、政治、行政との健全な関係を保持する。

（公正な情報開示、ステークホルダーとの建設的対話）

3. 企業情報を積極的、効果的かつ公正に開示し、企業をとりまく幅広いステークホルダーと建設的な対話を行い、企業価値の向上を図る。

（人権の尊重）

4. すべての人々の人権を尊重する経営を行う。

（消費者・顧客との信頼関係）

5. 消費者・顧客に対して、商品・サービスに関する適切な情報提供、誠実なコミュニケーションを行い、満足と信頼を獲得する。

（働き方の改革、職場環境の充実）

6. 従業員の能力を高め、多様性、人格、個性を尊重する働き方を実現する。また、健康と安全に配慮した働きやすい職場環境を整備する。

（環境問題への取り組み）

7. 環境問題への取り組みは人類共通の課題であり、企業の存在と活動に必須の要件として、主体的に行動する。

（社会参画と発展への貢献）

8. 「良き企業市民」として、積極的に社会に参画し、その発展に貢献する。

（危機管理の徹底）

9. 市民生活や企業活動に脅威を与える反社会的勢力の行動やテロ、サイバー攻撃、自然災害等に備え、組織的な危機管理を徹底する。

（経営トップの役割と本憲章の徹底）

10. 経営トップは、本憲章の精神の実現が自らの役割であることを認識して経営にあたり、実効あるガバナンスを構築して社内、グループ企業に周知徹底を図る。あわせてサプライチェーンにも本憲章の精神に基づく行動を促す。また、本憲章の精神に反し社会からの信頼を失うような事態が発生した時には、経営トップが率先して問題解決、原因究明、再発防止等に努め、その責任を果たす。

注目点②

世界最大の年金積立金管理運用独立行政法人 **GPIF**
1兆円規模（2017年6月時点）のESG投資の牽引役に

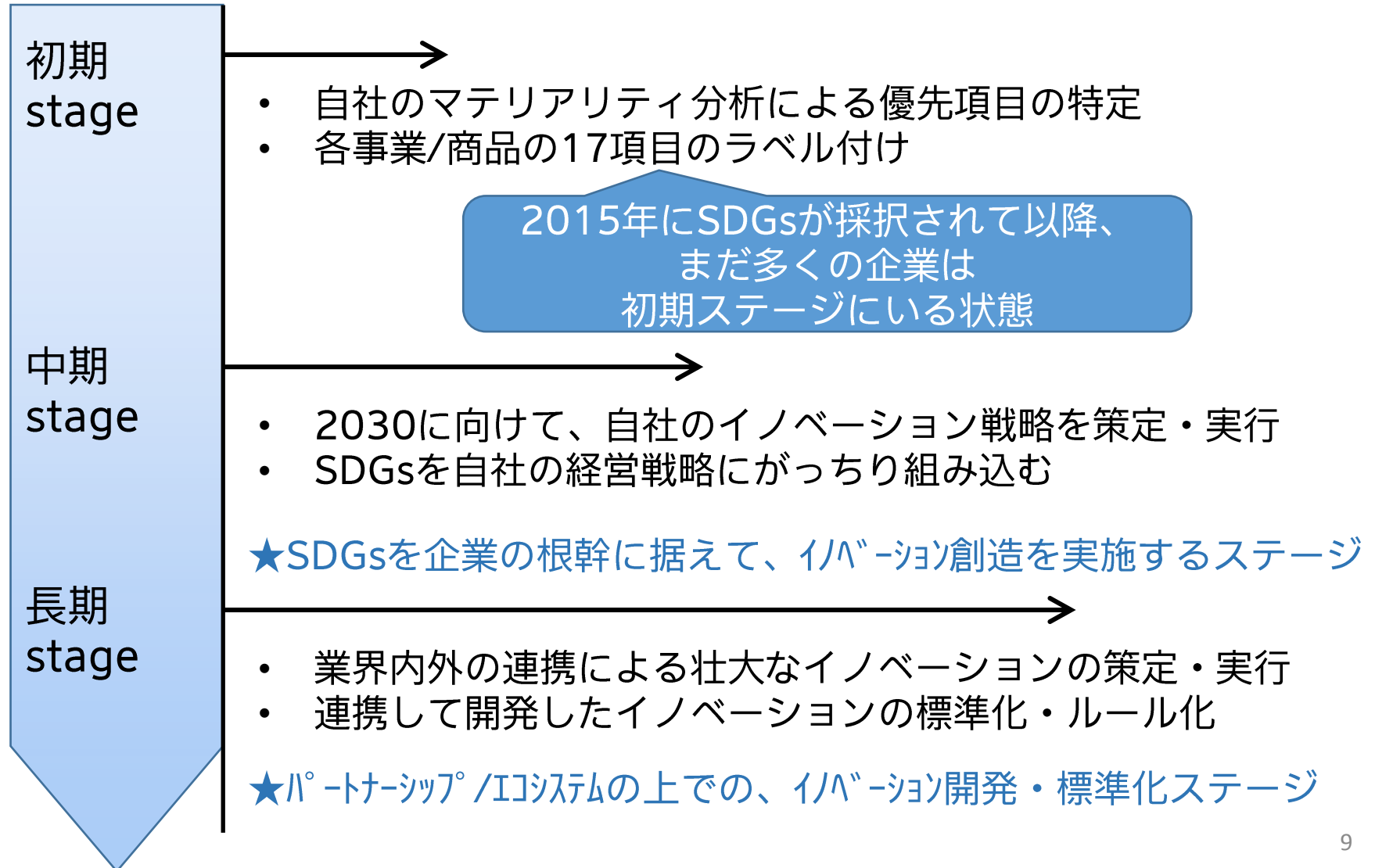
ESG投資とSDGsの関係

社会的な課題解決が事業機会と投資機会を生む



(出所) 国連等よりGPIF作成

企業のSDGs導入のステップ



「カンヌライオンズ 国際クリエイティビティ・フェスティバル2017

(Cannes Lions International Festival of Creativity)

多くの部門でグランプリ

3月8日の国際女性デー。ウォール街の象徴である雄牛の銅像「チャージング・ブル」の前に勇ましく顔を上げる姿の少女像が登場



「FEARLESS GIRL」

STATE STREET GLOBAL ADVISORS | McCANN NEW YORK



WEB電通報より

ありがとうございました。